



反対の性質をもつ量は、
正の数・負の数を使って表すことができる。

支出 \Leftrightarrow 収入

損失 \Leftrightarrow 利益

○年前 \Leftrightarrow ○年後

○分前 \Leftrightarrow ○分後

西へ○km進む \Leftrightarrow 東へ○km進む

海底の深さ \Leftrightarrow 山の高さ

・ 次の問いに答えなさい。

- ① 1000円の収入を+1000円と表すとき、
500円の支出はどのように表すことができますか。

−500円

- ② 300円の利益を+300円と表すとき、
200円の損失はどのように表すことができますか。

−200円

- ③ 現在から5年後を+5年と表すとき、
3年前はどのように表すことができますか。





反対の性質をもつ量は、
正の数・負の数を使って表すことができる。

支出 \Leftrightarrow 収入

損失 \Leftrightarrow 利益

○年前 \Leftrightarrow ○年後

○分前 \Leftrightarrow ○分後

西へ○km進む \Leftrightarrow 東へ○km進む

海底の深さ \Leftrightarrow 山の高さ

・ 次の問いに答えなさい。

① 1000円の収入を+1000円と表すとき、
500円の支出はどのように表すことができますか。

— 500円

② 300円の利益を+300円と表すとき、
200円の損失はどのように表すことができますか。

— 200円

③ 現在から5年後を+5年と表すとき、
3年前はどのように表すことができますか。

— 3年

